

2010年度 政治思想学会研究会 プログラム
日程：2010年5月22日(土)・23日(日)
会場：東京大学 本郷キャンパス・法文1号館

福祉社会と政治思想

5月22日(土)

9:30~ 受付 [法文1号館、法学部側口ビー]

10:00~13:00 シンポジウム 市場イメージの再検討 [21番教室]

森直人(高知大学): ヒュームにおける商業と政治の連関について

大川正彦(東京外国語大学): 市場・貨幣・自然 マルクスに倣いつつ

酒井弘格(法政大学): ハイエクの市場イメージ 法の支配概念と科学論の
検討をつうじて

司会: 大澤麦(首都大学東京)

討論: 辻康夫(北海道大学)

13:00~14:15 休憩 [理事会: 法文1号館2階、中会議室]

14:15~17:15 シンポジウム 福祉国家とシティズンシップ [21番教室]

山崎望(駒澤大学): ポストリベラル/ナショナルな福祉とシティズンシップの模索
D・ミラー、J・ハーバーマス、A・ネグリを中心に

田中拓道(一橋大学): 脱商品化とシティズンシップ 福祉国家の一般理論のために

田澤晴子(名古屋大学大学院): デモクラシーと「生存権」 吉野作造と福田徳三の思
想的交錯

司会: 添谷育志(明治学院大学)

討論: 金田耕一(日本大学)

17:20~17:50 総会 [21番教室]

18:00~20:00 懇親会 [本郷キャンパス内 山上会館・地階食堂]

5月23日(日)

9:30~12:30 自由論題セッション

[分科会A 司会: 関口正司(九州大学) 21番教室]

安藤裕介(立教大学大学院): 18世紀フランスにおける市場化改革の政治 自由の
原理の<適用>をめぐる問題

川上洋平(慶應義塾大学大学院): ジョゼフ・ド・メーストルの主権論における
「例外」の概念 古来の国制論と自然法論との比較から

李曉東(島根県立大学): 北東アジアの啓蒙思想と「読み換え」 西周を例にして

[分科会B 司会：苅部直（東京大学） 22 番教室]

相原耕作（神奈川大学非常勤講師）：言語研究と政治思想 荻生徂徠と本居宣長を
中心に

高山大毅（東京大学大学院）：會澤正志齋の制度論 反宋学的思想の終着点

今田剛士（東京大学大学院）：大正平和論者の戦後思想 大熊信行の「国家悪」の思想

[分科会C 司会：飯田文雄（神戸大学） 2 階・27 番教室]

石塚幸太郎（神奈川大学非常勤講師）：「政治」の及ばない「社会」 フーリエ
主義とニューヨークのジャーナリズム

山田陽（東京大学大学院）：熟議民主主義における多元性 多元主義と
コンセンサスの理念的対立を焦点にして

白川俊介（日本学術振興会特別研究員）：分断された社会における社会的連帯の源泉をめぐって
リベラル・ナショナリズム論を手がかりに

12：30～13：30 休憩 [理事会：法文1号館2階、中会議室]

13：30～14：00 総会 [21 番教室]

14：00～17：00 シンポジウム 福祉社会における生と倫理 [21 番教室]

重田園江（明治大学）：連帯社会における包摂と分断

竹澤祐丈（京都大学）：近世英国共和主義思想における国家と社会

宮地忠彦（専修大学）：明治・大正期の警察によるポリツァイ的政策と秩序構想

司会：寺島俊穂（関西大学）

討論：梅森直之（早稲田大学）

*法文1号館2階の26番教室に、休憩所を設ける予定です。

*報告資料は、学会ウェブサイトからダウンロードできます。当日配布の省力化のため、事前に各自でプリントアウトしご持参いただけますと幸いです。

URL：<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jcspt/events/index.html#conference>

（ファイルへのアクセスを制限しています。ユーザー名、パスワードは別途お知らせしたものを
お使い下さい。）